

Q

「インビザライン」で歯の矯正治療をしたいと考えていますが、痛くはないのでしょうか。

A

金属の装置や針金を使わないので痛みが少ない

「インビザライン」は、取り外しのできるマウスピースを用いた最新の矯正システムです。

インビザライン矯正は、一部の歯に突起を取り付け、透明プラスチックのマウスピースを上下の歯にかぶせることにより歯を動かすシステムなので、目立ちにくく、痛みが少ないのが特徴です。上下の歯は常にマウスピースで覆われているため、噛み合うことで起こる痛みもかなり少なく、マウスピースを装着していることによって、顎関節にも負担かかりにくいというメリットもあります。

従来のワイヤー矯正は、歯を覆うバンドや個々の歯に取り付けられる装置、その装置にくくりつけられる針金、歯の裏側の太い針金など、たくさん装置が常に歯に取り付けられます。そのため、口腔内が傷つきやすく、矯正治療に痛みが伴うというイメージがあります。

また、食後の清掃も大変で、歯垢しこうが付きやすく除去しにくいいため、虫歯や歯周病になりやすいというデメリットがあります。インビザライン矯正は、一部の歯に取り付ける突起は形状も小さく、いつも通りの口の管理で十分ですので、矯正治療中も虫歯や歯周病にはなりにくいのです。また、虫歯や歯周病のリスクが高い方は、マウスピースの中に虫歯予防のフッ素や歯周病予防の薬剤を入れて使用することが可能なため、矯正治療期間中の虫歯や歯周病の進行を抑制することが出来ます。

回答医師 飛田 晴康 先生



飛田歯科医院 院長
1985年大阪歯科大学卒業。東京都港区、京都府園部町、神戸市東灘区の歯科医院勤務を経て、2005年より現職。



■岡山市北区広瀬町11-19
■TEL.086-222-3194

U R L <http://www.tobitadc.jp/>